慈恵園だより

えがお

No.87

■発行日／令和８年７月19日
■発行所／芦別市旭町28番地
特別養護老人ホーム 芦別慈恵園
■発行責任者／和田直樹
■印刷所／㈲ワタナベ企画いんさつ

芦別慈恵園ホームページ

いい風が吹いてますよ！



何のポーズかな？

笑顔で元気に夏を乗り越えましょう!!

法人理念ー和顔愛語〈人にやさしい笑顔で 心は豊かに 言葉は和やかに〉







なごみの丘オープンしています！ミニコンサートも大好評!!



今年も５月下旬に地域の皆様と一緒に花を植え、６月から「なごみの丘」を一般開放しています。毎年、開放初日はピアノとフルートの演奏を聴きながらのお散歩をお楽しみにしていただいていましたが、今年はあいにくの雨模様となり、その代わりに各ユニットを回るミニコンサートを実施しました。お散歩に参加予定ではなかった方々からも「ブラボー！」と声が上がったり、手拍子や口笛で一緒に盛り上がったりと、たくさんの素敵な笑顔に出会うことができました。演奏した私たちも、皆様からたくさんの元気をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。大好評につき、ミニコンサートは秋頃に再び開催する予定です。

現在「なごみの丘」では綺麗なお花が次々と咲き始めています。ご利用者の皆様はもちろん、地域の皆様もぜひお散歩コースとしてお気軽にお立ち寄りください。

総合施設長　和田　直樹

「チームオレンジえがお」が始動しました!






現在、地域のボランティアや認知症当事者、ご家族など28名がメンバーとして在籍しています。今は脳の健康教室「えがお塾」の運営や園内ボランティアを中心に活動中です 。

認知症の有無にかかわらず、誰もが住み慣れたまちで幸せに暮らせる地域づくりを目指してまいります。活動に興味のある方は、ぜひお気軽にご連絡ください！　皆さんのご参加をお待ちしております。

3月25日 こども食堂 開催しました



２回目ということもあり、前回を上回る37名の方が来てくださいました。ペッパーくんも来てくれたので、楽しく、賑やかな時間となりました。

また今回はＮＨＫが取材に来てくださり、その日の夕方に放送がありました。この放送を見た上芦別の方がお米とじゃがいもを寄付して下さいました。たくさん頂いたので、次回のこども食堂だけでなく、慈恵園やかざぐるまのお客様にも提供させて頂きます。

ご厚志ありがとうございました。




ご参加ありがとうございました!!




令和８年度　介護福祉士実務者研修・介護職員初任者研修



介護福祉士実務者研修　5月1日より始まりました!

この研修は国家資格である介護福祉士の受験資格のひとつです。今年は4名の方が受講しています。基本は自宅学習ですが、8月～10月には7日間に分けて「介護課程」「医療的ケア」のスクーリングもあります。10月末に修了予定です。

介護職員初任者研修　7月から受講受付が開始し現在募集中です。

研修は8月から11月で、月・水・金曜日の16時から19時まで慈恵園を会場に授業があります。そのほか映像授業もあり、そちらはご自宅で好きな時間に受講が可能です。受講料は一般の方は17,500円です。中学生、高校生は芦別市の補助があり無料です。受講対象は芦別、赤平近郊に在住または通勤通学されている方です。



介護に興味がある、新しい分野の知識が欲しい、何か資格を取りたいな～
そんなあなた、ぜひ受講してみてはいかがでしょうか。



施設見学来訪

4月13日　社会福祉法人　尾道さつき会様（広島県尾道市）



5月14日　社会福祉法人　清光園様（夕張市）



慈恵園が行った特別養護老人ホームの一部分をサービス付き高齢者向け住宅への変更の取り組みを見学に来て下さいました。住み慣れた我がまちに住み続けるため、人口減少のまちの抱える悩みなど意見交換が出来ました。お越し頂きありがとうございました。

2月6日　学習療法サポーター研修

学習サポーターさんは、簡単な読み書き計算で脳を活性化させる「学習療法」の支援をお願いしています。研修では「くもん学習療法センター」の岡田様・橋本様から講話があり、その後、学習支援の方法を学んでいます。

学習療法に取り組む人数は、日本全国で北海道が1位！また、地域で学習療法を行う「脳の健康教室」も北海道が最多とか。慈恵園でも「えがお塾」として開講しています。サポーターさんからは研修で学習支援のロールプレイをして学習者の受ける方の立場になることで、「声掛けへの意識が変わる」「緊張する気持ちが分かる」などの感想をいただいています。いつもご協力ありがとうございます！





複合型在宅サービス

今年度も「お客様のしたいを叶えたい」をモットーにサービスを提供しております。4月に実施したアンケートでは、「焼きそばをみんなで作って食べたい」というご希望が寄せられました。その取り組みの第1弾として「焼きそば祭」を開催しました。当日は、野菜を切る係、炒める係、盛付け係に分かれて、作業を進め、手際よくあっという間に完成しました。普段、あまり召し上がらない方もこの日ばかりは「おかわり」されるなど、大盛況で、すべて完食となりました。



これからも、調理だけでなく、芦別市内の名所巡りなどの企画も検討しております。
どうぞご期待ください。







かざぐるま

今年度から新しい行事としてノンジャンルで楽しめる何かを少人数で行なっていく「にこにこサークル」が始まりました。参加されるお客様は体調や偏りのないように決めさせていただき、月1回実施で4月5月は散歩を行なっています。
身体を使うレクや「晩酌の会」も検討しています。
また母の日には素敵な飾りを作り記念撮影をしました。
サークル名は笑顔で楽しんでほしいので「にこにこサークル」としました。









えがお塾ニュース

かざぐるま教室

冬季の開講期間を終え4月21日修了式を迎え皆勤賞は2名でした。
受講者の方のお声ではじまった「塗り絵・おりがみ」も『みんなでやると楽しい』『話すのも忘れて集中しちゃう』と大変好評でした！
えがお塾がお休みの間は、ふまねっと体操教室に参加されています。







ひぐらし教室・であえ～る教室 開講

夏季教室は5月に開講しました。好評の「塗り絵・おりがみ」も取り入れ、ひぐらし教室10名、であえ～る教室12名で賑やかです!。

西宮元教室　開講

6月から西宮元教室も開講しました！西宮元町内会の福祉部が主体となって運営しています。昨年から西宮元町内に住む方以外もご参加が可能となりました。受講者は7名で和気あいあいです。



さくらハイツ

さくらハイツ入居者募集中です



サービス付き高齢者向け住宅「さくらハイツ」では入居者を募集中です！
現在Dタイプが入居可能になっています。

介護保険でデイサービスや訪問介護なども利用できますし、市内への買い物送迎バスも無料で運行しています。ぜひ見学に来てみませんか?

買い物支援でコープ“カケルくん”スタート！



慈恵園でお願いしていた移動売店が3月で終了したことに伴い、新たにコープさっぽろに依頼して、移動販売「おまかせ便カケル」が4月から週1回で慈恵園に来ています。



慈恵園のお客様はじめ、さくらハイツとデイサービスのお客様にも買い物の時間を作り販売車が移動しています。さくらハイツのお客様からは、「便利に買い物が出来てとても嬉しい」と喜びの声が聞かれています。

みんなで介護を考える会

2月26日 市民講座

芦別市福祉センターにて、市民講座を開催しました。講師は市立芦別病院内科主任医長　佐藤孔明先生で「これからの芦別の医療～在宅医療という選択肢～」をテーマに講演をいただきました。113名の市民が出席され関心の高さがうかがえました。



5月27日 地域包括ケア勉強会

みんなで介護を考える会と芦別市地域包括支援センター、生活支援整備体制に係る協議体会議の共催で、地域包括ケア勉強会を開催しました。



今回の勉強会では、芦別市介護高齢課鈴木貴大課長から芦別市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果報告を受け、その後グループに分かれ第10期芦別市介護保険事業計画の策定に向けた提言内容について意見交換を行いました。

エアコン整備事業

近年の猛暑からお客様や職員の健康を守るため、各ユニットのリビングにエアコンを設置しました。これは、介護保険施設等職場環境改善補助金を活用し自己資金も合わせて整備しました。芦別市からは215万円の補助を受け、旭グループの2ヶ所のリビングに壁付けエアコンを、そして多床室に窓用エアコンを整備。更にかざぐるま1階リビングと地域交流スペースに壁付けエアコンを設置しました。北海道から48万8000円の補助を受け、愛グループの2ヶ所のリビングに壁付けエアコンを設置しました。今後も暑熱対策に取り組んで行きます。



なごみ苦情報告会について

例年3月に慈恵園第三者委員の方々に来ていただき、1年間にあった苦情件数とその解決策、その後の取り組み状況と、第三者委員の方がユニットのお客様のお話や要望等を聞いて下さるなごみ茶話会の様子を報告しています。

7年度の苦情については1件でお客様から他のお客様に対しての事案でした。また、近年はお客様から職員に対してのハラスメント事例も数件あり、その報告もさせていただいています。

なごみ茶話会では要望などは聞かれずお客様が第三者委員の方と楽しそうにお話しをする息抜きの場となっているようです。

清水作業療法士の リハビリ通信

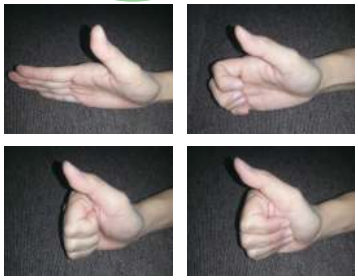


前回説明した手根管症候群に対する運動をいくつか紹介します。

① 腱グライディングエクササイズ

手指の動きをスムーズにするため、腱の動きを促す（滑りをよくする）方法です。

以下のポジションを各5秒ずつ、5回程度繰り返してください。



② 洗濯バサミを使う方法

手指の筋力維持・強化のため、親指と人差指で箱や板などに挟めていきます。



もみ塾活動終了によせて



もみ塾は平成22年から、ヒーリングケアスクール札幌校　代表**男澤千恵子先生**を迎えご指導して頂きました。触れることの大切さを知り、委員会活動として行って来ました。もみ塾の理念は「両手でぬくもり、笑顔で感謝、人生の先輩に尊敬を」です。人は触れられるとその人の思いを感じられる。人生の先輩を尊敬して丁寧に触れて気持ちを伝えようということを教えて頂きました。

16年間の研修を重ね、令和7年度で活動終了となりましたが、男澤先生が教えてくださった、お客様の顔を見て会話しながらマッサージすることで気持ちがほぐれ、自然と笑顔になり、それが癒しとぬくもりに繋がるということを、いつもの生活支援の場面で活用していきたいと思います。これからも丁寧に人と触れるということを意識していきたいと思います。

訪問介護サービス管理者　山下あけみ





ボランティアさん紹介コーナー　PART5



マージャンボランティア 跳満（はねまん）

令和5年からデイサービスのマージャンボランティアに来てくれている山下さん。

始めのきっかけは、マージャンをしたいけどお客様同士で人数が揃わないことでした。慈恵園元職員の山下さんにボランティアをお願いすると快く受けてくださいました。活動は金曜午後の1時間半。マージャンは柄を揃えたり、指先も使うことで頭の体操にもなるとお客様からも人気です。



また、「山下さんがいるなら参加しよう」という方も！

ちなみに、ボランティア名の跳満は麻雀の高得点の役の名前だそうです。

新採用です よろしく お願いします



大木 光 調理員



柴田良之 用務員



中谷陽子 ケアワーカー

Topics

ひろば



大相撲クイズ





★ **先日のフルート＆ピアノの生演奏会でのお客様の声と様子をご紹介します。**

- フルートの高いビブラートを聞いて『わぁ、大きな音だねぇ。』
- 『リクエストした歌で、知ってるから一緒に歌えたよ。』
- 『ブラボー！ブラボー！』

★ **演奏中に携帯電話で写真を撮っていたお客様より**

- 『写真撮ったの見て！すごくよく撮れたでしょ！今まで一番よく撮れてうれしい。』
- 『農家で働いていたから、みんなで旅行に行ってカラオケしたんだ。（演奏会で）美空ひばりの歌も聞けて、よかった！』

フルートのリズムに合わせて、ビブラートの利いた口笛を吹かれていたお客様。足や手でリズムをとり、全身を使って、音楽を表現されていました。





じけいえん川柳コーナー

＊介護技術研修で気づいた川柳です＊

伺うは　敬う言葉を　口に出し
動きだし　待つは介護の　基本かな

ペンネーム ながのん

ご厚意ありがとうございます

（令和8年2月20日～令和8年7月7日）
敬称略・順不同

▼寄付物品

芦別市　戸草内　明　　西本　三平
山野　守　　鎌田　春実
有限会社　花季
代表取締役　柳瀬　広道
新十津川町　金滴酒造株式会社
代表取締役社長　名取　重和

▼寄付金

芦別市　佐藤　春華

▼ボランティア

◎ともしび会　◎ふきのとう
◎マーガレット　◎ひまわり
◎学習ボランティア すまいる
◎麻雀ボランティア　跳満

3月7日 おはぎ弁当

143食のご注文



6月20日 山菜弁当

117食のご注文



ありがとうございました！



Photograph corner

ミニコンサート











4/14 芦別小学校へお客様手縫いの雑巾を寄付させていただきました















母の日・父の日 いつもありがとう













スタッフ★コラム

今年も暑い夏がやって来ましたね。園内ではユニットリビングなどに壁付けや窓用エアコンを整備しています。
北海道や芦別市の補助を受けてお客様の過ごしやすさや職員の働きやすさに努めています。
体調を崩さない様にこまめな水分補給で元気に夏を乗り越えましょうね！　（稲）



芦別慈恵園
インスタグラム

